

地域おこし協力隊

新隊員を紹介します

地域おこし協力隊とは？

都市部から人口減少が進む地域に移り住み、地域協力活動を行いながら定住・定着を図る取組みです。活動に要する経費は、国からの財政措置があります。



なかじま
中嶋 ひとし
さん

4月から新たに2人の隊員が着任しました。

移住・定住の促進やSNSでの情報発信、得意分野を生かしたイベント開催など、町の活性化につながる取り組みを進めます。



あづま
東 れんたろう
廉太郎 さん



はじめまして、中嶋仁と申します。このたび皆野町の地域おこし協力隊として兵庫県神戸市より着任いたしました。私は携帯電話の販売に5年、教習所の指導員として14年携わっており、現在は公式LINEの作成、運用を仕事にしています。これまでの経験を生かし、地元企業の力になれたらしいなと思っています。趣味はキャンプ、ゴルフ、そしてポーカーです。自然を楽しみながら、人とのつながりを大切にすることが好きです。今回ご縁をいただき、地域おこしに関わることを大変嬉しく思っています。関西出身の新しい風を持ち込み、地域の皆さんとともに皆野町を盛り上げていくことに全力を尽くす気持ちです。どうぞよろしくお願いします。

はじめまして、東廉太郎です。気軽にレンタローと呼んでいただけますと嬉しいです。皆野町には約1年前からご縁があり、度々足を運んでいます。僕は、2年間「バンライフ」と言って、車の荷室をキャンピングカーのように暮らせる部屋に改造し、日本全国を旅していました。その旅の途中で行き着いたのが皆野町で、この町の持つゆつたりとした空気と美しい陽射しに何度も心を動かされました。これまでも友人たちと協力して、町内でバンキャンプのイベントを開催してきました。今後は、地域おこし協力隊として空き家のリノベーションや蚤の市などのイベントを通して、皆様と仲良くさせていただきたいと思っています。

僕が感じてきた皆野町の魅力を発信していくように頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。